

第73代岡山県議会副議長

# 太田まさたか

おおた



プロフィール

昭和39年生まれ 57歳  
《役職歴》土木委員会委員長、農林水産委員会委員長  
総務委員会委員長、県監査委員  
(選挙区岡山市北区-加賀郡)

## 県政だより

令和4年  
夏号  
VOL.49

編集責任者:太田正孝 岡山市北区延友455 TEL.(086)201-5523

### 人間力を高める努力を続けます。

#### 第73代 岡山県議会副議長 就任

暑中お見舞い申し上げます。平素は私の議員活動に對しまして温かいご理解とご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。五月十六日の臨時県議会にて副議長当選の告知を戴きました。これも皆様に支えて下さり、育てて下さったおかげでございます。深く感謝申し上げます。

振り返りますと、私はヤマハ発動機の技術者として社会人をスタート。電動アシスト付き自転車の開発や企業生活を通じて、社会の仕組みに疑問を持ち、二十七歳になる直前で退社。政治の道に進路を転換。岡山市議会議員初当選が三十

歳、県議会議員への鞍替えが四十二歳、議員活動二十八年目になる五十七歳で第七十三代岡山県議会副議長に就任させていただきました。

そして、副議長として活動する今の状況を見ると、日本、岡山県は激動の中にあります。西日本豪雨からの復旧復興の中での新型コロナウィルス感染症の拡大、ウクライナ危機、急激な円安のトリプルパンチで、地域経済、暮らしの先行きについて不透明感が日毎に強くなっています。こうした状況だからこそ、県議会の機能をしっかりと発揮させなければなりません。

今の私の想いを申し上げます。私は久

坂玄瑞先生から坂本龍馬に授けられた「草莽の人々が立ち上がるのであればならぬ」との教えのよう志は持ち続けて行きます。また、竜

馬は「時勢に応じて自分を変革しろ」の言葉を残しています。変化のスピードが速い現在、時代に応じて自分を変えていきます。そして、副議長就任挨拶において引用させて頂いた上杉鷹山の言葉「働き一両、考え五両、知恵借り十両、コツ借り五十両、ひらめき百両、人知り三百両、歴史に学ぶ五百両、見切り千両、無欲万両」に込められている思いは、自分の器を大きくせねば、大きな仕事は出来な



## 人間力???

### 『行動力と人間力で新しい世界を切り拓く!!』

## 日本一の鳶職人の話を聞いて

人間力に関心を持っていたところ、五月三十一日にスカイツリー建設に関わった鳶職人・多湖弘明氏のお話を聞く機会に恵まれた。氏は日本一の鳶職人になりたいとの夢を持っていたところ、スカイツリー建設の話を知り、大阪から上京。様々な苦勞をしながら夢を実現した人である。

こう書くとも簡単に出来たかに思う人が多いかもしれないが、話を聞き終わった時に、とんでもない行動力と人間力があつた。それこそ出来たのだと感じた。その話のなかで印象的だった所を幾つかお伝えしたい。

上京した氏は仕事には自信を持っていったが、どうしてもスカイツリーの現場に関わられそうになく、何か自分に足りないと感じていたある時、自分には人間力が足りないと感じたそう

だ。それから、自分をとことん磨き、その仕事に就くことが出来たのだというのだ。やっぱり人間の器に行き当るのだと感じ入ってしまった。

そして、今、氏が感じていることを聞かせていただいた。

それは自分の人間力を高めると自然に環境も良くなっているということであった。しかし、環境が良くなっても、事故がなくならないということもお話して下さった。その要因として、職人たちの意識が低いままであつたことが挙げられるという。無くすためには意識改革が必要だとの思いに至り、意識改革に取り組んだそう。その結果、鳶という危険な仕事を安全に行うことができるようになり、周りの方に安心をして任せてもらえるようになったことであつた。今まで安全安心という言葉をよく使ってきたが、今回、安心の意味がよく理解できた。

今回のお話では「人間力」と「安心」ということについて、とても考えさせられた。自分がしたい仕事の難易度が上がれば上がるほど、その仕事に見合う人間力を身に付けなければならぬ。そして、お客様は安心できる人にしか仕事を任せないということを知った。

これは私の仕事についても当てはまることである。そして、「産業振興」と「教育再生」の二本柱で県政推進をする県庁においても、絶えず現状を分析し、組織を構成する人の意識を高くし続けることが大切であり、県民の信用を失わないようにたゆまない努力が必要である。

岡山県議会副議長

太田 正孝



岡山県議会の児島湖を守る  
議連の総会にて

本会議の議長役を  
させていただきます

現在、議会棟の本会議場は耐震化工事中。そのため、六月定例県議会は全員協議会室を臨時の本会議場にせざるを得なかった。そのため傍聴席も大幅に減少せざるを得なかったが、議会事務局や財産活用課、工事関係者など熱心に仕事をして下さったことで、円滑に定例会が出来たのである。皆様に感謝する。

その議場での議長役の順番が何度かあった。緊張はもちろんしたが、議会用語を噛んでしまったり、漢字の読み間違いがあったり、かなり恥を売ってしまった。そして、議事進行でも、質問時間超過を知らせるタイミングが若干遅れてしまったり、再質問の確認不足があったりと慌てる場面が幾らもあった。次の

九月定例県議会で今回の反省点を直して、本会議での議論が行いやすいものにした。

### 水島発電所 二号機廃止へ!!

五月二十三日、中国電力は水島発電所二号機（出力十五万六千kW）を廃止すると発表した。約六十年の稼働であった。これは時代の流れとも思うが、水島の雇用も小さくなるし、地方行政への歳入も減少することになる。水島の重要性がこれからも維持されるように県への働きかけを続けて行く。

### 収入証紙廃止方針を 打ち出す!!

五月二十六日の総務委員会で、収入証紙の廃止方針が示された。実施時期予定は二〇二三年十月だ。二〇二一年度の収入実績は二十八億八千万円で、取り扱う分野によっては十億円以上の取り扱いがあるとのことであった。この条例案提出時期を二〇二三年の二月定例県議会としているが、新

# 県議会議報

たな収納方法としては、クレジットカードやキャッシュレス決済などを想定しているとの説明があった。

### 7月～9月の グロースイネーション キャンペーン(DC) について

六月三日の自民党代表質問は観光振興を取り上げた。県当局からはDCにおいて、旬のフルー



岡山県産 白桃

ツ、アートなどをテーマに特別企画を多く実施することやJR六社と連携して本県の魅力発信を強力に行うことなどの答弁があった。

### 新型軽自動車EVを 三台購入の方針を発表!!

六月三日の公明党代表質問で新型軽自動車EV導入を進めるべきとの提案があった。知事は今年度三台を購入して使い勝手の良さを確認したいとの意向を明

らかにした。



県庁1Fロビーで  
新型EVの展示

### 市町村の DX推進について

六月補正予算に「市町村のDX推進の支援千二百二十三万円」が計上されている。この件を総務委員会で

と契約して、支援を必要とする市町村の支援をしていくとの答弁をいただいた。市町村には積極的に活用して頂きたい。



本会議での知事と  
教育長の答弁にて

### 賃貸借バスの 車検切れ問題について

六月十六日に新型コロナウイルスウィルス患者移送用大型バス（二十九人乗り）の車検が切れたまま、今年一月二十六日から

取り上げた。県内全ての二十七市町村に二十七等分にして現金を配るのかと訊ねたところ、コンサルタント

六月八日まで使用されていたことが発表された。この間の患者移送はなかったものの、車両維持で公道を十八回計約八百五十km走行していたという。県



本会議の議長役にて

がこの事案が発覚したのは六月九日で、どうして発表までに時間がかかってしまったのか気にかかり、事案への対応状況と県管理車両の管理マニュアルについて、総務委員会で取り上げた。県管理車両



議連の様子  
(議連も臨時本会議場を使用します)



一問一答方式の本会場での机の並び方

の方針等については出納局用度課が所管し、各課において管理しているとのことであった。そして六月定例県議会後に、再発防止策として、複数の職員での管理や運転日誌への車検有効期間満了日の記載を行うこと等を決めた。



**第四十二回  
洋裁技能競技会表彰式**  
三月十二日



**岡山県議会地域公共セミナー**  
三月十八日



小長啓一氏は、田中角栄通産大臣秘書官を経験を持ち、その時代のお話を丁寧にして下さった。その時の大臣の「踏まれても踏まれてもついていきます」との言葉が今でも心に焼き付いているとのこと、この言葉から田中角栄氏の魅力が伝わってくる。

**香川県の企業誘致の  
取組状況を調査**  
(香川県庁)  
三月二十三日

私は岡山県の企業誘致を進めたいとの思いで、隣の香川県

の取組を調査に行った。平野部も少なく、産業用地確保は難しいとの話を伺った。その際、丹下健三氏設計の庁舎を見学。



香川県庁東館

**河野太郎衆議院議員の講演  
「議員のソーシャル  
ネットワークサービスの  
活用について」**  
(岡山市内)  
四月四日



**岡山自主夜間中学校  
新校舎落成記念式典**  
(岡山市北区表町)  
四月二日



**岡山県洋裁技能協会  
技能士会第五十回定時総会  
五十周年記念式典**  
(倉敷市)  
四月十日



**通学路見回り  
(庭瀬駅東踏切周辺)**  
四月十五日

岡山市の力で東踏切の改良工事が行われ、随分と通りやすくなった。とは言え、登校時はこの踏切を百人単位で渡っていく。地域の方々の見守りで、何とか安全に通学出来ている状況であった。地域の方々に感謝している。



**愛媛県の企業誘致の  
取組状況を調査**  
(愛媛県庁)  
四月十九日



愛媛の企業誘致の取組を調査。今治に大規模の産業団地が出来ている。また、岡山県の菓子製造企業が新たに進出することを計画しているとのことであった。視察後、愛媛県庁の近くにある坂の上雲ミュージアムに立ち寄った。

**自民党県議団総会にて  
副議長候補に内定**  
(岡山県議会)  
五月十日



**通学路見回り  
(延友公民館周辺)**  
五月十三日



危険箇所が多く、迂回して登校している児童が多くいることを警察の方と確認した。危険度を下げる諸施策をして頂くように地域がお願いした。



**編集後記**

今年五月まで、恥ずかしながら、岡山県立図書館にもマスクトキヤラクターがあることを知らなかった。マスクトキヤラクター名を訊くと、「ヨムヨム」とのこと。今はコロナなのでそのヨムヨムマスク

をしていたが、県立図書館自体も長期の休館を余儀なくされた。そのため、本の貸出数も過去ほど多くない。ところが、図書館カードの登録者数は増えているというのだ。コロナ禍で色々なことが起きているが、やれば伸びることをしっかりとやっておられるのだ。すばらしい。できないことを嘆く前に、私も出来ることをやろうと気持ちを切り替えた。(M・O)



第73代岡山県議会副議長

**太田まさたか 県政報告会 参加受付用紙**

ふりがな ご芳名	
ご住所	
電話番号	

お手数ではございますが、この受付用紙にご記入いただき、切り取って当日お持ちください。

日時：令和4年 8月7日(日) 10:10~  
場所：岡山市立吉備公民館  
岡山市北区庭瀬416 TEL：086-293-2170  
連絡先：太田正孝事務所  
岡山市北区延友 TEL：086-201-5523



### 時任英人氏の講演 「犬養毅における外交と戦争観」

(犬養木堂生家)  
五月十五日



### 副議長就任合同記者会見

五月十六日



### 正副議長で就任の挨拶回り

(東京)  
五月二十五日



岡山県の関係先を回った。岡山県人会もゆっくりですが動き始めた。と聞いた。そしてこのまま新型コロナウイルス感染症が終息していけば、秋に三年ぶりに県人会を開催したいとの

話も上がった。早く収束することを願ってやまない。



### 庭瀬駅花壇の花の植え替え活動に参加

六月四日



### 岡山市中央卸売市場を視察

六月六日

コロナの影響もあり、取扱高が下がっているとの話を伺った。とくに高級魚が売れにくいとのこと。日常を早く取り戻す県の取組についてのご意見も伺った。



写真は初せりの時のもの

### 岡山県洋裁技能協会 短期技能向上訓練会

(南部高等技術専門学校)  
六月十日

洋裁分野で技能五輪を目指す若者が多く参加して下さいました。彼らの成長が楽しみであります。



### 田植え

六月十日～十二日

実家の田植えの手伝い。今年は春先に父の入院もあって、田植えの準備が遅れていたが、何とか田植えが出来るまで準備ができた。そして田植えに。田植え機の調子は良かったが、私は過信して運転したため、横転しそうになった。原則を守らない運転は禁物である。近所の方から、運転の仕方を指導いただいた。地域の力を感じる一日にもなった。稲穂が垂れる秋が今から待ち遠しい。



### 燃料高騰対策

(岡山市内ホテル)  
六月二十三日



茂木敏充 自民党幹事  
長からガソリン一リットル当たり補助金を充てていると説明を受けた。

### 桃畑を訪ねて

(岡山市北区福倉)  
六月十日

桃の発育状況を教えていただいた。七月後半からおいしい桃が出来るのが今から楽しみである。



### 備中足守まちなみ館

七月一日



緒形洪庵頭影の取り組みを聞きに行った。平成の初めから、作文コンクールなどを開催して、様々な取り組みをされていることを知った。

## 第73代岡山県議会副議長 太田まさたか 県政報告会のご案内

日時：令和4年8月7日(日) 開始 10:10～(約1時間の予定です)

場所：岡山市立吉備公民館  
岡山市北区庭瀬416 TEL：086-293-2170

内容：①「6月定例県議会を振り返って」  
②「河川改修等の取組みについて」その他

連絡先：太田正孝事務所 岡山市北区延友 TEL：086-201-5523

報告会にご参加の方

お手数ではございますが、裏面の受付用紙にご記入いただき、切り取って当日お持ちください。

※新型コロナウイルスの感染状況によっては入場制限や会の延期をすることもあります。



# 太田まさたか 県政報告会

第73代岡山県議会副議長  
のご案内